

**障害**のある方の職業訓練施設

国立吉備高原  
職業リハビリテーションセンター

令和8年度

訓練生募集のごあんない



吉備中央町マスコットキャラクター  
プッポウソウの「へそっぴー」



ハロートレーニング  
—— 急がば学べ ——



## メカトロ系

- 機械CADコース
- 電気・電子技術・CADコース
- 組立・検査コース
- 製造ワークコース



## ビジネス情報系

- システム設計・管理コース
- ITビジネスコース
- 会計ビジネスコース
- OAビジネスコース
- オフィスワークコース



## アシスタント系

- 販売・物流コース
- サービスワークコース





# 国立吉備高原職業リハビリテーション





# センター 施設のご案内



## 実践に即した訓練環境



左：仮想店舗で実際の商品を用いて訓練を行います。

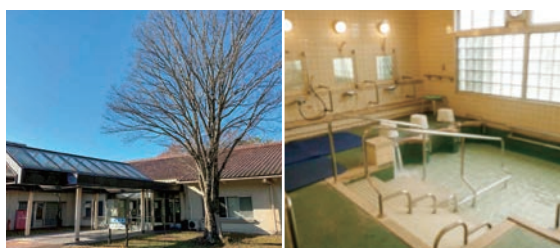
右：障害に合わせてパソコン使用時の補助機材を用意しています。

## 食堂

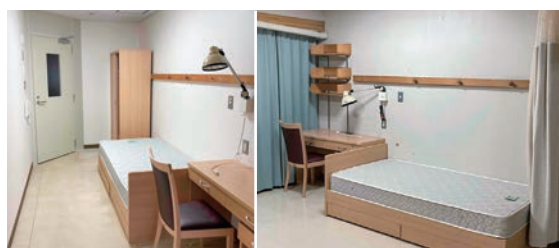


食堂は広々としており、ゆったりと食事を楽しむことができます。寮生の食事はもちろん、通所生の方も昼食をとることができます。

## 遠隔地でも安心の寮生活



通所が困難な方のために、寮（個室）を完備しています。（障害者の種類を問わず入寮できます。）風呂やシャワー室、トイレ等も障害特性に配慮した設計となっています。



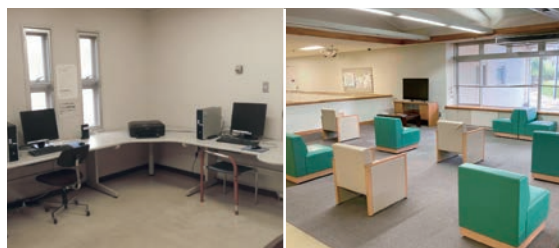
個室部屋（右は車いす利用者）  
ベッド、デスク、ロッカー等を各部屋に備えています。布団・シーツは各自でご用意ください。（その他、共同の洗濯機、乾燥機もあります。）

## スポーツや軽運動

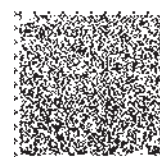


毎週金曜日の午後は体育があります。車いすバスケットやアーチェリー、ボッチャや輪投げなど多様な競技が行えます。

## その他の環境



パソコンルームはWi-Fi接続可能です。  
ラウンジは休憩時間等に訓練生同士が談話したり、新聞や雑誌を読むなど、自由に使用できるスペースとなっています。



# 国立吉備高原職業リハビリテーションセンターとは

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターは、厚生労働省の所管施設として、1987（昭和62）年に設置されました。全国の就職を希望する障害者を対象に、ご自身の障害特性や適性について理解を深め、職業についての知識や就職活動の方法について学びながら職業訓練に取り組むことができる施設です。

## 特長1

### 年間複数回の入所

- ・ご自身のペースや離職のタイミングに合わせて入所時期を選ぶことができます。また、企業にとっても訓練終了時期が複数回あるため、雇用したいタイミングで採用につながる可能性も高まります。
- ・職業訓練には、新たな技能習得を目指す方を対象とした「長期間の訓練」（年間複数回の入所）、一定の知識・技能を身につけている求職中の方で、更に必要な知識・技能追加・補完することを目指す方を対象とした「短期間の訓練（レベルアップ訓練）」（随時の入所）があります。

## 施設の特長



## 特長2

### 個々の訓練生に応じた訓練カリキュラムの作成、実施

- ・個々人の障害特性・能力に応じた個別の職業訓練カリキュラムを作成し、個々人が力を発揮できるよう個別訓練を行います。なお訓練中に就職先が内定した場合は、できるかぎり企業の仕事内容・使用機器等に合わせた訓練を行います。
- ・個々の状況に応じて、ワープロ、表計算ソフト等のパソコンの基礎を習得するためのIT基礎訓練、職業人として不可欠なビジネスマナーや電話応対、コミュニケーション力を高めるための職業キャリア形成講座など用意しています。

## 特長3

### 技能訓練と一体となった職業適応支援

- ・就職した際に職場における人間関係を円滑に進められるよう、また様々な要因により発生するストレスや疲労に対応できるよう各種講座や個別相談を通じて対処法の獲得と実践に向けた職業適応支援を行います。
- ・職業適応支援で習得したことは、技能訓練場面で活用を図り、就職後も様々な場面で活かすことができるよう支援します。

## 特長4

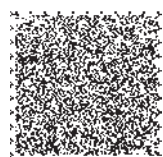
### ハローワークと連携した就職活動の支援

- ・就職希望地のハローワークと連携し、求人情報の提供や求人開拓などの協力依頼を行います。継続的なサポートを受け、事業所見学、職場実習を経て採用面接に繋げていきます。全国どこでも同行支援をしています。

## 特長5

### 厚生施設の充実、医療機関との連携

- ・寮、食堂、ラウンジ、グラウンド、体育館等、厚生施設も充実しています。病院（吉備高原医療リハビリテーションセンター）が隣接しています。





# 入所申込みの流れ

## 入 所 希 望 者

就職・訓練受講に向けての相談・訓練コースの選択（ハローワーク）

### ●募集訓練コース

訓練系	訓練科	訓練コース	訓練期間		定員
			長期間の訓練	短期間の訓練 (レベルアップ訓練)	
メカトロ系	機械製図科	機械CADコース	1年間	原則6か月	5人
	電子機器科	電気・電子技術・CADコース			15人
		組立・検査コース			
		製造ワークコース			
ビジネス情報系	システム設計科	システム設計・管理コース	2年間	原則6か月	10人
		ITビジネスコース（視覚障害者対象）			
	経理事務科	会計ビジネスコース	1年間		5人
	OA事務科	OAビジネスコース			15人
		オフィスワークコース			
アシスタント系	アシスタントワーク科	販売・物流ワークコース	1年間		20人
		サービスワークコース			

※ ITビジネスコースは視覚障害者を対象としています。その他の訓練コースは障害種別を問わず対象としています。  
※各訓練科のワークコースは短期間の訓練（レベルアップ訓練）の設定はありません。

入 所 申 込  
(ハローワーク)

職 業 評 価  
(地域障害者職業センター)

吉備職リハへ申請（ハローワークから吉備職リハへ）

長期  
の  
訓練

職業評価（入所選考）に向けた相談  
(吉備職リハから応募者へご連絡)

※電話・メール・Web会議のいずれかの方法による

職業評価（入所選考）※吉備職リハで3日間実施  
(作業評価、面接等)

短期  
の  
訓練  
レベル  
アップ

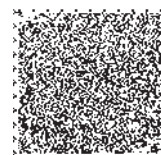
入所選考（書類選考）

- ・原則として応募書類で選考を行います。
- ・応募書類だけで入所の適否の決定が困難な場合は、来所又は出張による面接や検査などを行います。

入所の可否・訓練コースの決定通知

入所のための手続き・準備

入 所



# 令和8年度 募集日程

応募回	吉備職リハへの 応募締め切り日	吉備職リハでの職業評価 (入所選考) (3日間)	入 所 日
第1回	4月10日(金)	5月12日(火) ～5月14日(木)	6月11日(木)
第2回	5月11日(月)	6月2日(火) ～6月4日(木)	7月2日(木)
第3回	6月15日(月)	7月21日(火) ～7月23日(木)	9月3日(木)
第4回	7月27日(月)	8月25日(火) ～8月27日(木)	10月8日(木)
第5回	9月7日(月)	9月29日(火) ～10月1日(木)	11月5日(木)
第6回	10月26日(月)	11月24日(火) ～11月26日(木)	令和9年 1月7日(木)
第7回	11月24日(火)	12月15日(火) ～12月17日(木)	令和9年 2月4日(木)
第8回	令和9年 2月1日(月)	令和9年 2月24日(水) ～2月26日(金)	令和9年 4月8日(木)

## 【募集日程についての留意点】

### ○応募締め切り日

ハローワークから送付する申請書類の吉備職リハ到着日です。応募者は事前にハローワークと相談した上で、早めにハローワークへ申請書類を提出してください。

### ○令和9年4月入所希望の新規学校卒業予定の方

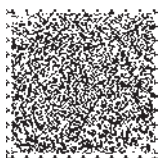
第5回から第8回までの応募回で応募することができます。なお、職業評価（入所選考）については、応募した回の日程で受けていただきます。

### ○システム設計・管理コースへの応募

第1回（令和8年6月入所）と第8回（令和9年4月入所）のみです。

### ○入所日の変更

各訓練コースの入所状況等により、応募回の入所日から入所時期が変更となる場合があります。



## 機械CADコース



1年訓練 定員 5名

機械加工における基礎的な知識・技能を身につけた上で、機械の部品図・組立図の2次元CADによる設計・製図、3次元CADによるモデリング等に関する知識・技能を習得します。

### 主な就職職種

- CADオペレーター
- 機械設計の補助
- 機械装置の製造工、組立工、検査工

### 資格検定試験

- 技能士補（機械製図CAD作業）  
二級技能士の学科試験が免除になります。

## 電気・電子技術・CADコース



1年訓練 定員 15名

組立・検査コース及び  
製造ワークコースとの合計

電気・電子に関する基礎的な知識・技能に加え、電子回路の組立、電子回路CAD製図、プリント基板設計用CADを利用した電子回路パターン設計、検査及び電子制御のプログラム開発プログラミング等の知識・技能を習得します。

### 主な就職職種

- 電気・電子機器の製造工、組立工、検査工、修理工
- 電気・電子機器の設計技術者

### 資格検定試験

- 技能士補（電子機器組立）  
二級技能士の学科試験が免除になります。

## 組立・検査コース



1年訓練 定員 15名

電気・電子技術・CADコース及び  
製造ワークコースとの合計

製造業における一連の作業工程（機械仕上げ、組立、配線、測定）に関する幅広い訓練を通じて、企業内の組立検査に関する基礎的な知識・技能を習得します。

### 主な就職職種

- 電気・電子機器の製造工、組立工、検査工
- 機械・自動車等の製造工、組立工、検査工

### 資格検定試験

- 技能士補（電子機器組立）  
二級技能士の学科試験が免除になります。

## 製造ワークコース



1年訓練 定員 15名

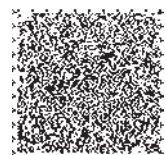
電気・電子技術・CADコース及び  
組立・検査コースとの合計

製造工程における資材調達から組立、検査、製品の保管・出荷などの一連の作業や工場内事務作業についての技能と関連する知識を習得します。

### 主な就職職種

- 工場内事務員
- 簡易的な組立・検査工
- 資材管理・出荷員

訓練コースの詳細は  
QRコードでHPへ！





## システム設計・管理コース



**2年訓練** 定員 **10名**  
(1年5名×2年)

ITビジネスコースとの合計

サーバーやクライアントパソコン、携帯情報端末等で構成される情報処理システムのハード・ソフトウェア、情報セキュリティ、ネットワーク等に関する基礎的な知識・技能を身につけた上で、コンピュータネットワークシステムの設計・開発やシステムの導入・運用・管理、Web・広告デザインに関する幅広い知識・技能を習得します。4月および6月入所、翌々年4月および6月修了を基本とした企業の定期採用を目指すコースです。

### 主な就職職種

- システムエンジニア
- インストラクター
- プログラマー
- システム管理者
- Webクリエイター
- ネットワークエンジニア

### 資格検定試験

- ITパスポート
- 基本情報処理技術者試験
- 日商簿記検定

## ITビジネスコース (視覚障害のある方対象)



**2年訓練** 定員 **10名**  
(1年5名×2年)

システム設計・管理コースとの合計

視覚障害者用アクセス機器（拡大読書器・点字ディスプレイ）及びアクセスソフト（画面読み上げソフト・画面拡大ソフト等）を活用し、パソコンによるビジネスソフトの利用を中心とした事務処理、情報処理システムに蓄積されたデータベース処理等に関する必要な知識・技能、さらに事業所の多様なニーズに応えられる技能・知識を習得します。

### 主な就職職種

- 一般事務員
- 総務事務員

### 資格検定試験

- 全経文書処理能力検定
- 日商簿記検定
- 全経簿記能力検定

## 会計ビジネスコース



**1年訓練** 定員 **5名**

一般的な事務及びOA機器の操作における基礎的な知識・技能を身につけた上で、簿記、税務、財務、給与計算、医療事務実務の基礎等の知識を習得するとともに、ワープロ・表計算等のアプリケーションソフト及び財務会計・給与計算等のビジネスソフトを利用した各種資料の作成に関する知識・技能を習得します。

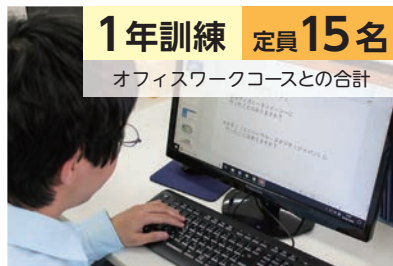
### 主な就職職種

- 経理事務員
- 営業事務員

### 資格検定試験(会計・OA共通)

- 日商PC検定(データ活用)
- 全経文書処理能力検定試験
- 日商PC検定(文書作成)
- 全経各種税法能力検定試験
- 日商簿記検定
- 全経簿記能力検定試験
- 全経社会人常識マナー検定試験

## OAビジネスコース



**1年訓練** 定員 **15名**

オフィスワークコースとの合計

一般的な事務及びOA機器の操作における基礎的な知識・技能を身につけた上で、ワープロ・表計算のソフトを利用した各種書類の作成や電話・メール応対、来客応対、備品管理、簿記・給与計算、医療事務実務の基礎等、事務に必要なとされる知識・技能を習得します。

### 主な就職職種

- 一般事務員
- 総務事務員

## オフィスワークコース



**1年訓練** 定員 **15名**

OAビジネスコースとの合計

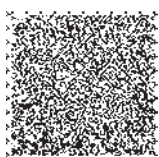
文書の整理やファイリング、郵便物の仕分けや発送準備、職場環境整備、パソコンの基本的な操作方法、データ入力等の事務作業についての技能と関連する知識を習得します。

### 主な就職職種

- 庶務事務員
- 事務補助

### 資格検定試験

- 日商PC検定
- 処理能力検定
- 全経文書



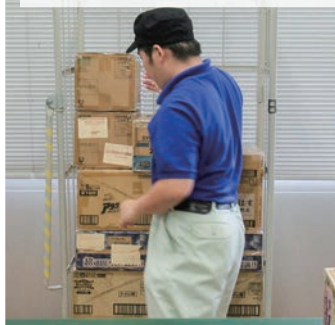


## 販売・物流ワークコース



**1年訓練 定員 20名**

サービスワークコースとの合計



小売店での食品加工、商品のパックや袋詰め、陳列、接客等、物流センターでのピッキングや検品、運搬等に関する知識・技能を習得します。

### 主な就職職種

- 物流作業員
- 小売店販売員
- バックヤード作業員

## サービスワークコース



**1年訓練 定員 20名**

販売・物流コースとの合計



福祉施設やホテル等におけるリネン業務、ビルメンテナンス業における清掃等の環境整備、飲食店等における食器洗浄等の厨房業務、サービス業全般における接客応対に関する知識・技能を習得します。

### 主な就職職種

- リネン作業員
- 清掃作業員
- フロアスタッフ
- 厨房内作業員

## 各系共通の訓練内容

訓練生個々の状況に応じて実施

### ■ IT基礎訓練

訓練開始後、ワープロ、表計算、インターネット、テレワーク等のパソコン基礎を、充実した設備機器を使って個々人の状況に合わせて指導します。

### ■ 職業キャリア形成講座

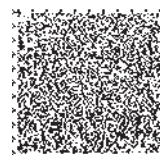
職業人として不可欠なビジネスマナー、電話対応技法、プレゼンテーション技能、コミュニケーション能力を習得するため、ビジネス教育に実績のある企業のインストラクターが実践的に指導します。

### ■ 職場実習

就職を円滑に進めるため、実際の職場において仕事（作業等）を体験することにより、当センター内での訓練で習得した技能の応用状況や課題について把握するとともに、実践的な技能の向上や労働習慣を身につけることを目的としています。

### ■ 企業連携職業訓練

訓練生の採用を検討している企業の職務内容や障害特性等に合わせた職業訓練を当センターにおいて行い、次に、それを活かして実際にその企業において訓練を行うことにより就職や職場定着につなげることを目的としています。



## ■ 導入期の訓練

円滑に訓練を開始し、本格的な技能訓練への準備として、入所後最長3週間、導入期の訓練を実施します。

導入期の訓練は、「安定受講」、「ストレスや疲労、環境からの影響」、「自身の強み」、「困っていることや作業のやりにくさ」について整理して、特性に対する対応法を検討し、その後の訓練や就職先で活用・実践できることを目的としています。

### 入所

- 健康管理
- 環境への適応
- 作業を通じた特性の把握
  - ・ストレス及び疲労の影響
  - ・自身の強み
  - ・作業のやりにくさ
  - ・周りの環境から受ける影響
- 対応法の検討と活用

能力を最大限  
発揮できる方  
法を見つけ  
本格的な  
技能訓練へ

### 技能訓練 (各訓練系)

- ・メカトロ系
- ・ビジネス情報系
- ・アシスタント系

作業を通して  
自己理解  
(特性把握)

振り返り  
対応法の  
検討・相談

対応法の  
活用・実践

様々な技能  
訓練で活用

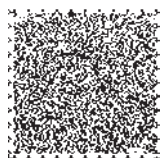


ケアレスミス防止の対応法

休憩の取り方、  
ケアレスミスを減らす方法、  
メモの取り方、スケジュール管理等、  
自分にあった対応法を学べます。



スケジュール管理の対応法





# レベルアップ訓練

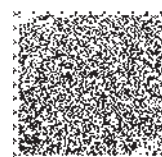
## 短期間の訓練

ハローワークに求職登録している離転職者等であって、一定の実務経験または知識や技能を身につけている方が、さらに必要な知識及び技能を追加・補完し、効果的かつ効率的に再就職を目指すための訓練です。

実務経験がある  
求職者にはこちらが  
おすすめです！



- 対象者：障害・難病のある方
- 訓練分野：機械、電気・電子、情報処理、事務
- 訓練期間：原則6か月
- 募集期間：随時（いつでも応募可能です）
- 入所日：随時（個別に調整して決定します）
- 申し込み：最寄りのハローワーク

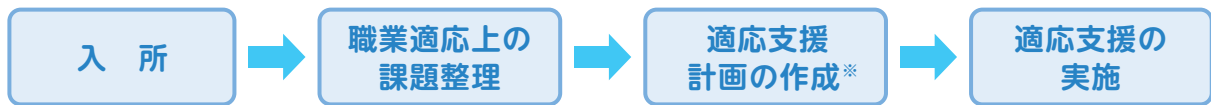


# 職業適応支援

安定した職業生活を送ることを目的として「職業適応支援」を行います。

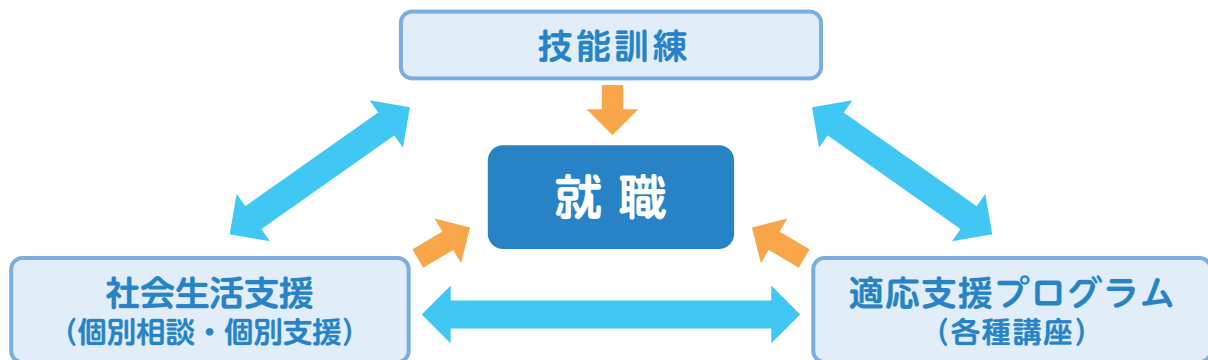
自己理解を深め、職場で円滑な人間関係を築くための対人スキルや様々な要因によって生じるストレスや疲労に対応できるよう、適応支援プログラムや社会生活支援を通じて対処法の検討や実践に取り組みます。

## 職業適応支援の流れ



※入所後、導入期の訓練と並行して、面接及び各種シートへの記入や訓練場面における取組を踏まえ職場適応上の課題を整理し、訓練期間を通じて行う適応支援の内容について個別に適応支援計画を作成します。

## 職業適応支援のイメージ図



## 適応支援プログラムの主な講座

※受講する講座は課題や必要性に応じて選択し、適応支援計画に盛り込みます。

### 自己理解

- ◆ 就職活動や職業生活を円滑に行うため、自分についての理解を深めます。
- ◆ 応募先の企業に自分のことを知ってもらうための自己紹介状を作成します。

### セルフケア

- ◆ 緊張、不安、疲労を和らげるためのリラクゼーション技法を学びます。
- ◆ セルフケアスキルを身につけ、ストレスや疲労に対する適応力を高めます。

### コミュニケーション

- ◆ 職場で必要となる対人技能について、より良い表現方法や振る舞い方を学びます。
- ◆ 自分も相手も大切にするコミュニケーションについて学びます。

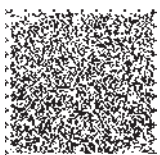
### 問題解決

- ◆ 自分が抱える問題について解決を図る方法を学びます。
- ◆ 場面を設定し、対処方法を検討します。



各種講座の様子

安定した職業生活を送るための支援が受けられます！





# 就職支援

全国どこでも  
同行支援を  
行います!



## ● 就職までの支援の流れ

### 就職活動の準備

訓練期間の概ね1か月が経過した時点から、今後の働き方や就職活動の進め方について相談・指導を行い、就職の方向性を確認します。

- ・ 就職活動準備講座を実施します
  - ① 就職活動を始めるにあたって
  - ② 自己理解と職業理解について
  - ③ 応募書類の作成について
  - ④ 面接対策について

### 就職活動の開始

訓練期間の概ね5か月(短期間の訓練は概ね半分)経過した時点から、訓練の進捗状況を踏まえて、より具体的な就職に向けての希望や条件を確認し、本格的に就職活動を開始します。 ※2年コースは訓練期間の概ね1年が経過した時期

- ・ 各地域の支援機関と連携して就職活動に取り組みます。
- ・ ハローワークへ求人情報の提供や求人開拓などの協力を依頼します。
- ・ 個別に相談を進めながら事業所見学や職場実習などを行い、求人応募や採用面接、採用試験受験へと繋げていきます。

- 事業所見学 ● 企業説明会 ● 職場実習・企業連携職業訓練
- 採用面接・就職面接会 ● 求人応募・採用試験 など



### 採用内定～訓練修了

採用内定後は、修了日まで実際の仕事を想定した訓練を行います。  
また、状況に応じて早期に訓練を修了し、就職することも可能です。

### 就 職

訓練修了・就職後は安定して長く働きつづけられるように、必要に応じて地域の支援機関と連携しながら職場定着に向けたアプローチを行います。

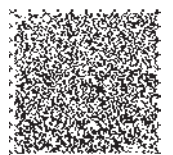


令和6年度 訓練修了者の職種別就職状況 (就職者数51名)



※訓練修了後3か月以内に就職が内定した者を計上。

※訓練修了し、3か月経過後も就職支援を行っています。(3か月経過後の就職率は83.6%です。R7.10月末時点)



# 事業主への支援

訓練生の採用や雇用継続を考えている企業に対して、当センターの見学や訓練生向け会社説明会の開催、職場体験等のご提案、情報提供を行っています。

## センターの見学・訓練生の情報

### 見学

障害者雇用を検討している場合、事前に当センターの訓練情報を提供させていただき、訓練風景を見学しておくことで働きぶりをイメージしやすくなります。

### 訓練生情報

当センターのホームページに修了予定者などの求職者の情報を掲載していますので、ぜひご活用ください。(毎月中旬に更新しています。)

### 採用準備セミナー

障害者の採用を検討中の企業や、すでに障害者を雇用されている企業のご担当者の方々に障害者の採用や雇用管理、職業訓練等についてご理解を深めていただくために年1回セミナーを開催しています。

## 会社説明会

当センターにおいて、訓練生、職員に対して企業説明会を開催していただけます。具体的な採用に関するご相談も併せて行うことが可能です。その際、事業主、訓練生の希望が合えば面談も可能です。

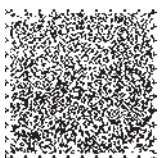
## 職場体験・企業連携職業訓練

### 職場実習

障害がある方に実際の就労場面を体験してもらうことで、障害の特性を把握し、採用・配置を検討することができます。作業内容は事業所と相談の上決定させていただきます。(1回につき3週間以内、給与支給の必要はございません)

### 企業連携職業訓練

精神障害、発達障害、高次脳機能障害の訓練生ならびに身体動作の制限が多い重度障害の訓練生等に対して、特注型の訓練を行い採用につなげていただく支援メニューです。訓練内容は事業所と相談の上決定させていただきます。(6週間以内、給与支給の必要はございません)



問合せ先：職業指導課 ☎0866-56-9002



# 休職者のための職場復帰訓練

疾病、事故等により受障して休職中の方が、復職するために、新たな職業技能を習得することが必要となった際の訓練です。障害状況等を踏まえて、復職後の具体的な職務を想定した訓練カリキュラムをオーダーメイドで設定します。

休職中・在職中の方のためのメニューもご用意しています！



- 対象者：以下のいずれにもあてはまる方
  - ① 疾病、事故等で休職し、職場復帰を目指している障害・難病のある方
  - ② 復職するにあたり、新たな技能習得を必要としている方
- 訓練期間：最長6か月（実施期間は協議のうえ決定します）
- 募集期間：随時（いつでも応募可能です）
- 入所日：随時（いつでも入所可能です）

## 実施例

### 高次脳機能障害者の例

#### 【40代男性】

脳梗塞により高次脳機能障害を受障。記憶力、注意力低下等を補完する手段の獲得と営業職から事務職への職種転換のため入校

#### 訓練内容

- 体調の自己管理
- スケジュールの自己管理
- 補完方法の習得（定期・付箋・レ点チェック）
- O A 機器の基本操作方法の習得
- 復帰後の事務職務（伝票入力等）を想定した技能の習得



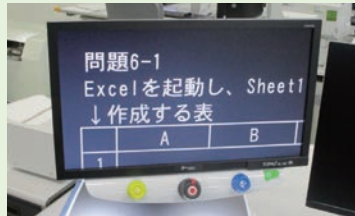
### 視覚障害者の例

#### 【30代女性】

疾病により視覚障害を受障。視覚障害者用アクセス機器の活用方法を習得し、事務職務を円滑に行えるようにするため入校

#### 訓練内容

- 拡大読書器の活用
- 画面読み上げソフト・画面拡大ソフトの活用
- 復帰後の事務職務（データ管理等）を想定した技能の習得



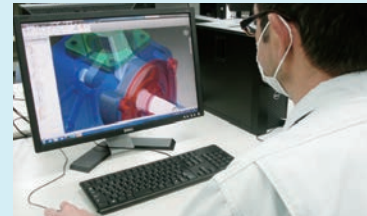
### 身体障害者の例

#### 【30代男性】

交通事故で身体障害（下肢機能障害）を受障。機械製造業務から機械設計業務への職種転換のため入校

#### 訓練内容

- 機械の部品図・組立図の2次元CADによる設計・製図
- 3次元CADによるモデリング等に関する知識・技能を習得
- O A 機器の基本操作方法の習得

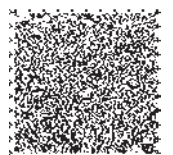


# 在職者のための職業訓練

在職中の障害のある方向けのオーダーメイド訓練も実施しています。

- 対象者：企業に在職中の障害・難病のある方
- 訓練期間：最長6か月（実施期間は協議のうえ決定します）
- 募集期間：随時（いつでも応募可能です）
- 入所日：随時（いつでも入所可能です）

別途パンフレットをご用意しています。お気軽にお問い合わせください。



# オープンキャンパス

障害のある方ご本人、ご家族、支援機関の方々を対象とするオープンキャンパスを開催します。訓練体験や見学ツアーに加え、入所に関する個別相談会も実施しています。この機会にぜひ当センターをご覧ください。

7月に  
オープンキャンパスを  
開催します。



**開催日** 令和8年 7月19日(日) ※延期した場合の予備日:7月20日(月)

**開催場所** 国立吉備高原職業リハビリセンター

①全体説明	10:00~10:20	13:10~13:30	入所手続き、職業訓練、就職支援等について、概要説明します。
②見学ツアー	10:30~11:10	13:40~14:20	訓練実習場と厚生棟・寮(宿舍棟)を見学するツアーを開催します。寮のみを20分ほど見学するコースも用意しています。
③質疑応答	11:10~11:30	14:20~14:40	応募・訓練・就職活動についての不安など、質問を承ります。
④訓練体験	10:30~15:30 上の時間内いつでも参加できます		以下の訓練コース別に訓練説明や体験メニューを用意してお待ちしています。 ●機械CAD ●電気・電子技術・CAD、組立・検査、製造ワーク ●会計ビジネス、OAビジネス、オフィスワーク ●システム設計・管理、ITビジネス(視覚障害者のみ) ●販売・物流ワーク、サービスワーク
⑤個別相談	11:00~13:00	14:00~16:00	上記に加え別途個別相談をお受けします。希望多数の場合はお受けできない場合もあります。

(時間は昨年度の例) ※詳細は令和8年5月下旬に当センターホームページに掲載予定

## 施設見学について

### ● ミニ・オープンキャンパス(毎月開催)

入所説明、施設見学、個別相談に、『職業訓練のセルフ体験』をプラスした内容です。毎月開催しており、施設見学だけのご相談も受け付けています。

令和8年

令和9年

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14日 (火)	19日 (火)	16日 (火)		18日 (火)	17日 (木)	13日 (火)	10日 (火)	10日 (木)	19日 (火)	9日 (火)	11日 (木)

午前(11:30~12:00)

午後(13:00~15:30)

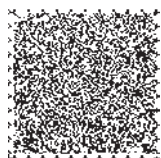
概要説明	11:30~11:50	施設見学	13:00~14:00
入所申請手続き説明	11:50~12:00	職業訓練体験・個別相談	14:00~15:30

※12:00~13:00は昼休憩です。昼食は各自でご用意いただくようお願いします。 ※職業訓練体験、個別相談は希望者のみ実施します。  
※7月はオープンキャンパスのため開催しません。 ※参加には事前予約が必要です。お電話にてお問い合わせください。

### ● 個別見学

上記のほか、個別見学を随時受け付けています。施設見学、相談を希望される方は、日程調整のため事前にご連絡をお願いします。

☎0866-56-9001 職業評価課まで





# 修了生の声・事業主の声

## 修了生の声

私は視覚障害者です。訓練では、落ち着いた環境の中、自分のペースで課業に取り組むことができました。パソコンの基本操作からオフィスソフト全般の習得、簿記の訓練など、事務職を目指すためのスキルアップが確実にできたと思います。また、求人に関する情報提供や事業所へのアポイントメントの他、職場実習への段取りなど、数々のご支援をいただき、就職することができました。ありがとうございました。

【ITビジネスコース Aさん(30代 男性)】



私は今まで事務系の職に就いていました。ですが元々興味があった設計や製図をしたいと強く思いこちらに来ました。

訓練では、機械製図の基本やCADを使った製図法等勉強しました。その中でパソコンのスキルも伸ばすため表計算1級の資格も取りました。現在、CADの技能を活かせるところに就職することもでき、職業相談や事業所への面接に同行してくださった先生方、生活面でも支援してくださった先生方に感謝しております。

【機械CADコース Bさん(40代 女性)】



## 事業主の声

当初、発達障害のある方の雇用については、雇用実績が無いため躊躇していましたが、吉備職リハの職場実習や企業連携職業訓練制度を活用することにより、障害状況や障害特性を細かく把握でき、また、実習等の期間中は吉備職リハの担当者からサポートしていただいたことで、スムーズに雇用することができ感謝しています。

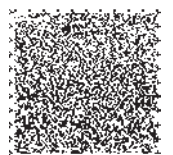
【小売業 C社】



### 職業訓練を受講する準備が整っているか確認してみましょう。

- ☐ (通院・服薬している場合) 通院・服薬を忘れずに行っている。
- ☐ 職業訓練に通うときの時間に合わせて就寝・起床している。
- ☐ 体調不良になっても対処し、日常生活を過ごしている。
- ☐ 週5日・1日6時間程度の職業訓練を受講する体力がある。  
(もしくは、体力向上の取り組みをしている)
- ☐ あいさつ・報告・質問・相談、などを必要な場面で行える。
- ☐ 希望訓練コースのカリキュラムの内容を把握し、習得したい知識・技能がはっきりしている。
- ☐ 希望する労働条件(雇用形態、就業時間、賃金、など)がありつつも、訓練や就職活動の状況により柔軟に幅広く検討することができる。
- ☐ 自分の障害や症状をさらに理解し、対処法や配慮事項を検討しようとしている。

まだ準備が整っていない項目は少しずつ取り組んでいきましょう



# Q&A



## Q1 訓練の時間割はどのようになっていますか？

A1

- 1時限を50分として毎週34時限、年間1400時限程度の訓練時間となります。月・水・金曜日は6時限、火・木曜日は、8時限です。

<午前の訓練時間> 8:55～12:20

<午後の訓練時間> 13:10～14:50 (月・水・金) / 13:10～16:40 (火・木)

- 土・日・祝日は休日です。それ以外に夏期・冬期は各3週間程度、春期に10日間程度、ゴールデンウィークの期間については、訓練は休みになります。

AM8:55～  
訓練開始

PM0:20～  
昼休み

PM1:10～  
午後の訓練開始

月水金 PM2:50  
火木 PM4:40 訓練終了



Q2

## 費用はどのくらいかかりますか？

A2

受講料は無料ですが、参考書や作業服(訓練科により5,000円から10,000円程度)、検定料等は個人負担となります。食堂を利用する場合は、朝360円、昼510円、夕510円必要となります。(令和7年12月末現在)

Q3

## 訓練中の万一の事故に備えた制度はありますか？

A3

訓練生は傷害保険(年間保険料8,550円程度)に加入できます。また、入寮の方は、寮内での事故に備えた傷害保険(年間保険料16,000円程度～)に加入できます。

Q4

## 現在、就業中ですが、新たな技術を身につけるための訓練を受けられますか？

A4

在職者のための短期課程の職業訓練があります。訓練期間は12時間以上6か月以内で、柔軟に設定ができます。受講希望の場合は、事業主にご相談のうえ、センターにご連絡ください。

Q5

## センターの周辺には日用品等を購入できる施設がありますか？

A5

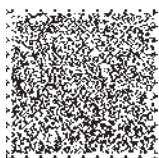
日用品等については、隣接の商業ビル「きびプラザ」内のコンビニエンスストア(24時間営業)などで購入できます。また、ビルの中には銀行もあるので、昼休み等に利用できます。そのほか、飲食店もあります。

Q6

## 寮を利用できると聞きましたが？

A6

通所が困難な方で、身の回りのことが自分でできる方であれば、障害種類を問わず寮を利用できます。居室は完全個室で、寮費は月4,500円(食費を除く)です。なお、GW・夏期・冬期・春期の訓練休の期間は、閉寮となります。





**Q7 通所する場合の交通手段はどうなっていますか？**

**A7** 訓練時間に合わせてJR岡山駅～センター間で往路・復路ともに通所バスを運行しており、通所者は利用することができます。(朝はJR岡山駅を7時30分発)  
また、自家用車で通所を希望される方は、事前に申請をしていただくことで、駐車場の利用が可能です。その際に運転免許証、車検証及び任意保険の加入内容等を確認させていただきます。(宿舎を利用される方が自動車を持ち込む場合も、同様の手続きが必要です。)

**Q8 隣接している吉備高原医療リハビリテーションセンターにはどのような診療科がありますか？**

**A8** 隣接する吉備高原医療リハビリテーションセンターには内科、脳神経内科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、泌尿器科、皮膚科、循環器科があります。  
診療科によっては、診療日が週一回程度であったり、事前予約が必要な場合があります。診療科がない、急な受診など、対応が難しい場合は、他の病院で受診していただくことになります。

**Q9 障害や疾患があるため、訓練期間中の健康管理や生活面に不安があります。そのような場合の相談・支援体制はどのようになっていますか？**

**A9** 健康面では、健康管理室において専任の職員による健康相談・指導を行っています。また、病院受診に関する相談・指導を隣接する吉備高原医療リハビリテーションセンターと連携して行います。  
生活面では、入所中の生活における様々な悩みを解消するための相談・支援を行います。入寮者には、安心して寮生活が送れるよう、例えば、傷病時や緊急時の対応、郵便物や宅配便などの受け取り・発送などの支援も行います。

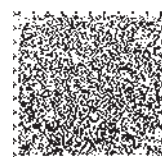
**Q10 個人情報の保護については、どのようになっていますか？**

**A10** 個人情報保護法に基づいて厳正に取り扱います。なお、入所者のご同意を得たうえで、就職希望地管轄のハローワーク等に訓練状況等に関する情報を提供することがあります。

**Q11 見学することはできますか？**

**A11** 当センターでは例年7月に「オープンキャンパス」を実施しており、訓練場面や施設設備の見学のほか、訓練の体験や入所に関する個別相談を行います。また規模を縮小したミニオープンキャンパスも毎月開催しています。なお、ご都合の合わない方への個別の見学も可能です。事前に日程調整のためのご連絡をお願いします。

この他、気になることや分からないことなどは、遠慮なくご相談ください。お問い合わせ先は、パンフレット裏面をご覧ください。



## 詳細MAP



### タクシー利用

【岡山空港】… 25分  
(県道72号岡山賀陽線)

### 車利用

【岡山自動車道 賀陽IC】… 8.7Km/13分  
(国道484号線からふるさと農道)

【山陽自動車道 岡山IC】… 27.5Km/35分  
(国道53号線から県道72号岡山賀陽線)

### JR + 路線バス利用

【岡山駅】… 40Km/1時間

中鉄バス[リハビリセンター行]JR岡山駅前  
6番のりばより、リハビリセンター前下車  
※1日5往復程度です。

○時刻については中鉄バス岡山営業所(086-222-6601)  
まで、お問い合わせください。

【備中高梁駅】… 30Km/50分

備北バス[吉川行]JR備中高梁駅前のりばより、  
リハビリセンター前下車  
※1日6往復程度です。

○時刻については備北バス(0866-48-9111)  
まで、お問い合わせください。

## 広域MAP



## 問い合わせ先

音声案内による  
総合受付

音声案内

TEL 0866-56-9000  
FAX 0866-56-7636

入所希望の方のご相談、  
ご見学に関するお問い合わせ

職業評価課

TEL 0866-56-9001  
FAX 0866-56-7636

事業主の方のご相談・ご見  
学に関するお問い合わせ

職業指導課

TEL 0866-56-9002  
FAX 0866-56-7636

訓練内容、在職者訓練に関  
するご相談・お問い合わせ

職業訓練部

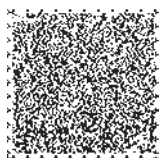
TEL 0866-56-9003  
FAX 0866-56-7238

その他ご見学・  
お問い合わせ

管理課

TEL 0866-56-9007  
FAX 0866-56-7636

入所をご希望の方や障害者の雇用をお考えの事業主の方等のご見学・ご相談を随時お受けしています。あらかじめ上記にお問い合わせください。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7520(吉備高原都市) <https://www.kibireha.jeed.go.jp/>

※本パンフレットには「ユニボイスコード」を付しています。スマホなどのアプリにより活字(墨字)を音声で読み取ることができます。  
※本パンフレットに掲載された写真については、それぞれご本人の了解を得ています。